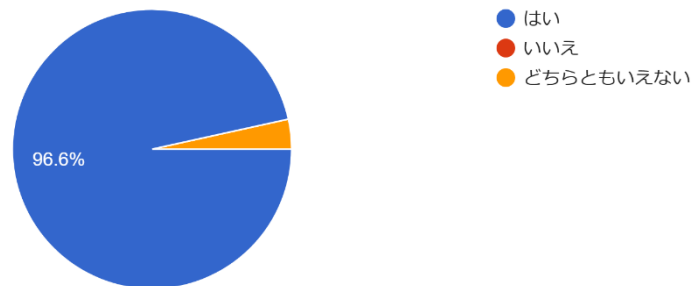


令和 6 年度 保護者アンケート 配布数 36 枚 回収数 29 枚 回収率 80%

1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか

29 件の回答

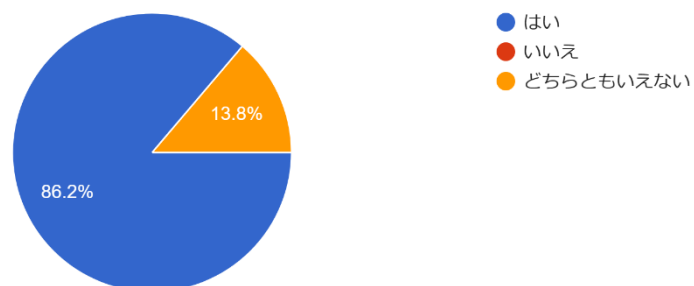


〈今後の方策〉

支援室は全部で 5 部屋あります。そのうち 1 部屋は、リラックスできる空間「スヌーズレンルーム」としてしています。面積基準はありませんが、一人当たり 2.47 m²(1.6 畳)以上が望ましいとされ、きずな園の支援室はすべてそれ以上の広さが確保できています。

2 職員の配置数や専門性は適切であるか

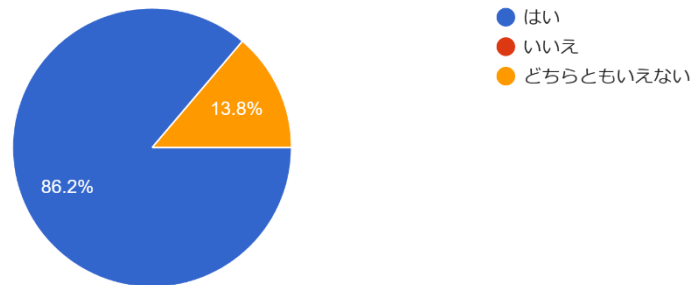
29 件の回答



〈今後の方策〉

児童発達支援管理者 1 人、児童発達管理責任者 1 人、言語聴覚士 1 人、保育士 2 人、児童指導員 1 人が兼務で従事し、国の配置基準を満たしています。

3 施設の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか
29 件の回答



〈今後の方策〉

保健福祉センターの性質上、バリアフリーに特化した建物になっています。

環境・体制整備についてのご意見 3 件の回答

マンツーマンでできるので有難いです。

階段から身を乗り出したときに落ちないか心配

専門の先生だとありがたい

〈意見についての回答〉

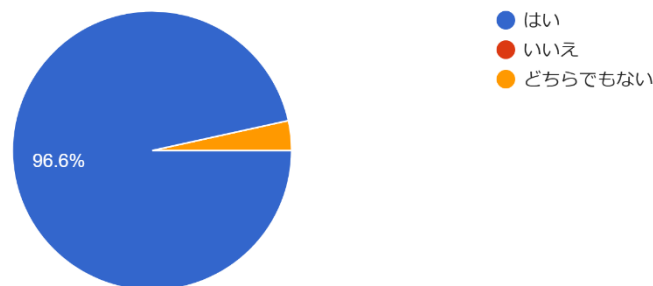
ご意見ありがとうございます。

階段は、支援室に行く際、帰る際と必ず通る場所ですので、職員もお子様から目を離さないようにしますが、保護者の方もお子様から目を離さないように気をつけてもらえればと思います。子どもに特化した施設ではありませんので、改修等の工事は難しいのが現状です。どうかご理解頂き、周囲の大人が協力して子どものケガや事故につながらないように気をつけていきましょう。

きずな園は、心理士、保育士、言語聴覚士が在籍しています。どの職員が担当になってもお子様に不利益を与えないように職員一同研修等に参加し、専門性を磨いていきます。何か心配な点などございましたら、都度ご相談頂ければと思います。

4 子どもと保護者のニーズや課題を検討した上で個別支援計画が作成されているか

29 件の回答

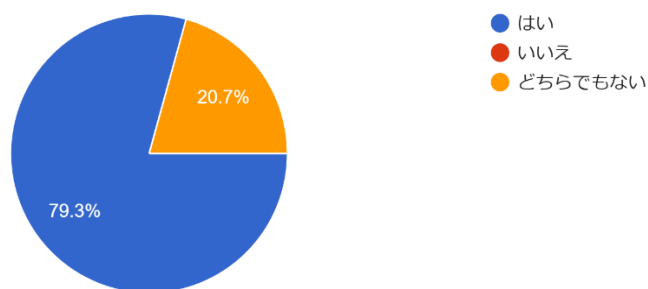


〈今後の方策〉

相談支援事業所で保護者から聞き取った要望等をきずな園の個別支援計画に反映させています。月2回ミーティングを行い、計画等を話し合って実行し、その後実行した結果について振り返るようにしています。次回に向けた改善点の意見等を職員で出し合い、次の計画、実行ができるようにしています。

5 平日や学校が休みの場合、また長期休暇中などによって活動プログラムの工夫がされているか

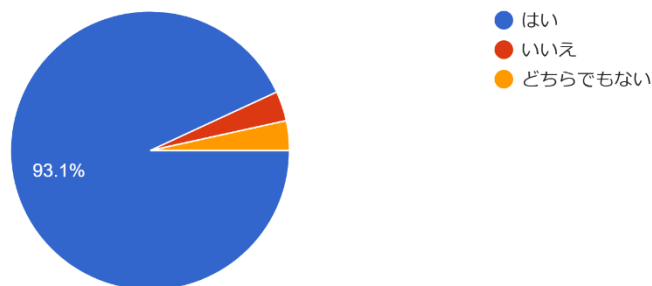
29 件の回答



〈今後の方策〉

長期休み期間中(夏休み、冬休み)は、小学中高学年(主に3～6年生)と中学生を対象に調理支援や買い物支援、入浴支援などを行っています。自立活動の一環で、行っており、お金の取扱いや簡単な調理を家庭でできることをお子様の年齢や発達段階に合わせて、計画して行っています。また入浴支援は、5年生の宿泊研修や6年生の修学旅行までに練習を重ねることで、当日困らず、経験を糧に楽しく行事に参加出来ることを目的に行っています。低学年では、いつも時間が足りずに出来ない運動やゲームなど担当者が工夫をして行い、取り組んでいます。

6 保護者の希望に応じて、こども園、小中学校等と情報交流しながら支援が行われているか
29 件の回答



〈今後の方策〉

今年度は、対応する職員の関係上、保護者が希望した小学 5 年生と中学生のお子さんを対象にサービス担当者会議を開催しました。

保護者や利用者本人からの要望があれば、下記会議等に参加することが可能です。

●サービス担当者会議

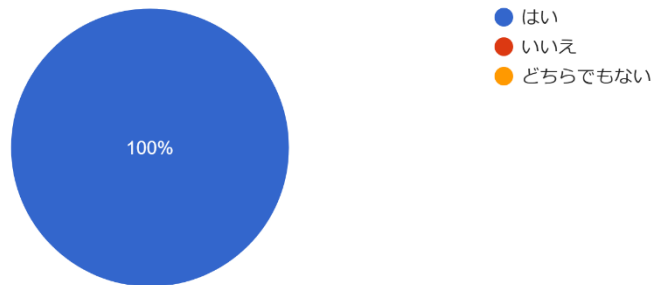
相談支援事業所の専門員が同席します。参集範囲は、保護者、療育担当者、所属所(小中学校、こども園担任やコーディネーター)、相談支援専門員、(本人)等が出席して、支援計画書に基づき、本人や保護者の意向に沿った支援がどのように実施されているのか、関係機関と一緒に確認をしていく会議になります。

●ケース会議

保護者が所属所に子どもに関する会議(子どもへの困り感、心配なこと等)をひらいて欲しいと要望します。きずな園担当者は、保護者や所属所から会議参加の要請を受けて、参加します。

お子様のことで、困っていることや心配なこと等ありましたら、まずは担当者もしくは相談支援事業所の専門員にご相談ください。

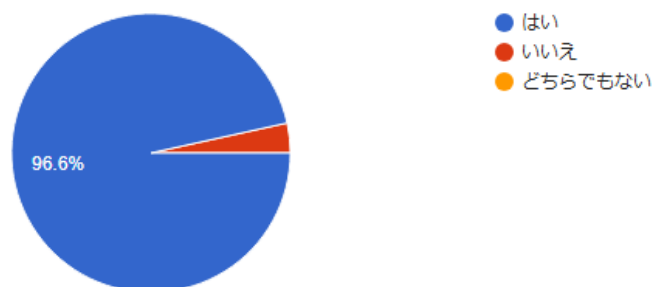
7 支援の内容、利用者負担(町民は免除)等について丁寧な説明がなされたか(重要事項説明書)
29 件の回答



〈今後の方策〉

1 年に 1 回きずな園の更新月に保護者に園長より説明しています。

8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題
について共通理解ができているか
29 件の回答

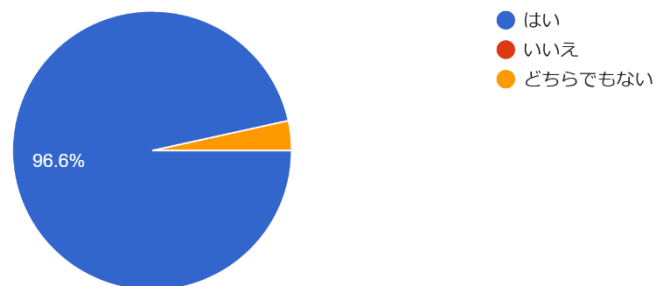


〈今後の方策〉

各担当者は、お子様の療育を担当する上で、お子様の現在の発達段階について、療育後もしくは保護者との面談の中で説明しています。もし担当者からの説明で不十分でわかりづらかったり、心配な点などありましたら、園長もしくは相談支援事業所の専門員までご相談ください。

9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか

29 件の回答

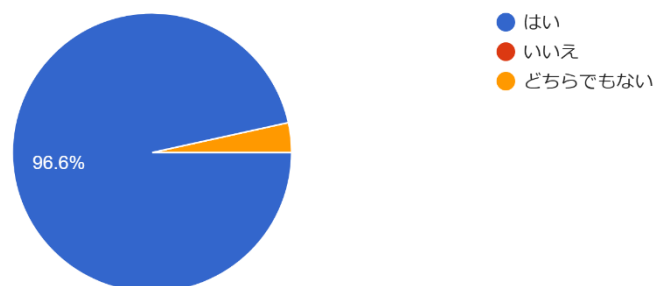


〈今後の方策〉

療育で学んだことを家庭でも実践してもらえるように具体的な助言を心掛けています。上手に出来たことを保護者に褒められ、認めてもらえることで、より子どもの能力が発揮されていくと考えていますので、今後とも親子の成長を促すための助言をしていきます。もし担当者からの助言等が不足していたり、育児に対しての心配が継続してある場合は、遠慮なく園長もしくは相談支援事業所の専門員にご相談ください。

10 父母の会の活動の支援や学習会、懇親会等の開催により保護者同士の連携が支援されているか

29 件の回答

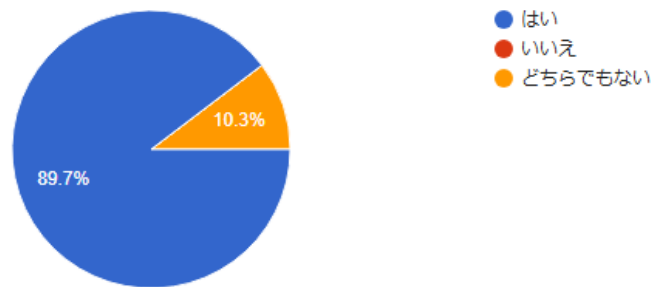


〈今後の方策〉

今年度は、茶話会 2 回、学習会 1 回、果物狩り 1 回、クリスマス会 1 回、ランチ会 1 回を計画し、概ね終了しています。保護者様の勤務状態や家族形態により、曜日や時間帯など父母会の役員の方たちと相談して同じ曜日や時間にならないように工夫しながら決めております。毎日の子育てでお忙しいとは思いますが、都合を合わせて是非参加して頂ければと思います。

11 子どもや保護者からの苦情や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか

29 件の回答

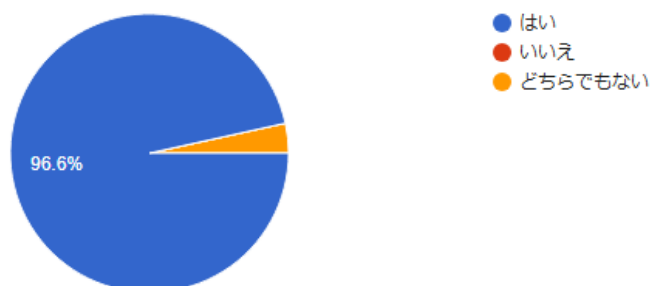


〈今後の方策〉

今年度苦情の申し入れはありませんでしたが、苦情等があった際は、苦情解決責任者のもと迅速に対応していきます。

12 園は子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか(理解しやすいコミュニケーション手段の利用、掲示物、配布物等)

29 件の回答



〈今後の方策〉

今後も利用児童それぞれの発達段階に応じたコミュニケーション手段で伝えていくことを心掛けます。また保護者への説明の際には、なるべく専門用語を使わずにわかりやすい説明を心掛けていきます。

13 定期的に会報等で活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか

29 件の回答

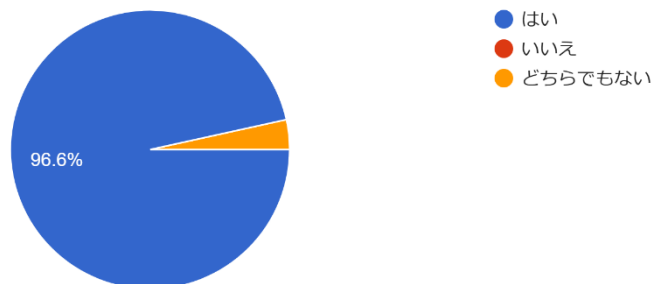


〈今後の方策〉

偶数月に園だよりを計画的に発行しました。また、行事や研修等があれば、都度別紙で案内してきました。今回のアンケート調査の結果についても保護者へ周知、報告します。

14 個人情報に十分注意しているか

29 件の回答

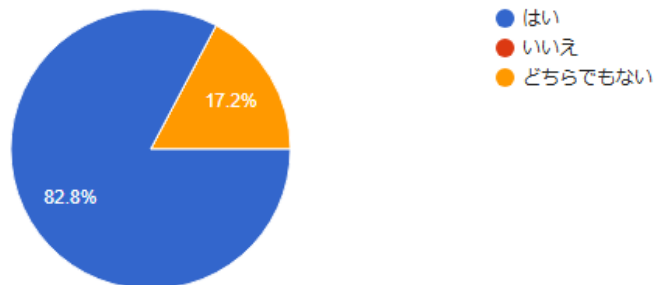


〈今後の方策〉

引き続き慎重な取り扱いに留意していきます。

15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか

29 件の回答

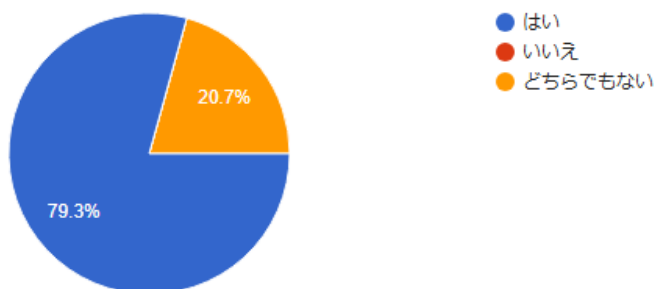


〈今後の方策〉

きずな園事務所のカウンターで閲覧できるようになっています。今後も保護者には園だよりを通じて、定期的に周知の発信をしていきます。

16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか(年 1 回役場と合同で実施)

29 件の回答

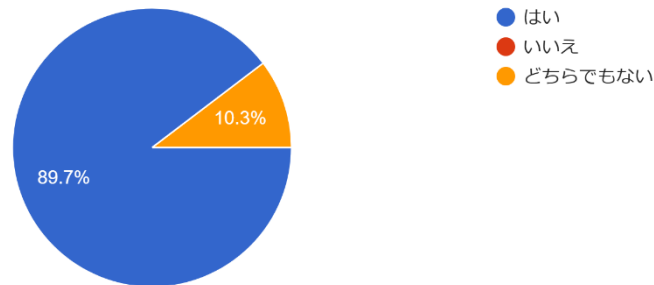


〈今後の方策〉

今年度は、11 月 13 日に役場と保健福祉センター合同で避難訓練を実施しました。訓練時刻にきずな園を利用していた児童には避難に協力してもらいました。

17 子どもは通園を楽しみにしているか

29 件の回答

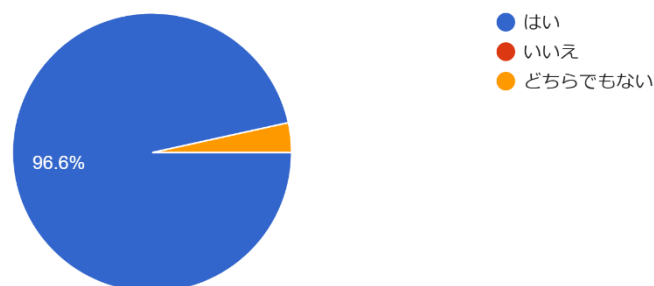


〈今後の方策〉

お子様が、「きずな園に行きたい！」と言ってもらえるように各担当者が工夫をし、専門性に特化した支援を行えるようにしていきます。

18 保護者はきずな園の支援に満足しているか

29 件の回答



〈今後の方策〉

全体的なご意見 1 件の回答

担当が専門の先生だとありがたい 今の先生がわるいわけではない できれば

〈ご意見に対しての回答〉

どの職員が担当になってもお子様に不利益が生じないように専門性に特化した支援が出来るように日々研鑽を積んでまいります。また、きずな園の職員それぞれ専門領域が違うこともありますので、お子様のタイプによっては、別の担当者が検査をしたり、お子様の発達の確認をしたりと職員間で情報共有しながら、支援に努めてまいります。